

令和5年度 教育問題懇談会

よりよい教育環境にむけて



県P連と県教委との教育問題懇談会が、令和5年11月15日(水)に県庁舎本館正庁ホールで開催された。懇談会には、県教委から岡本天津男教育長他教育次長・関係各課・室から計19名、県P連から山田弘樹会長他副会長・理事ら計18名が出席した。各郡市P連・育友会から出された教育課題をもとに討議の柱を設定。それをもとに意見交換を行い、互いの理解を深め合った。

(以下、内容は抜粋して掲示)

必要とされる支援や保障を討議

子どもたちに十分な学習環境を提供するために教員が不足した場合の対応について、これまでも市町村教育委員会とも連携しながら欠員解消に努めてきているが、今年度から教員免許状所有者で教職についていない方を対象とした説明会を新たに開催するなど、臨時講師の掘り起こしを行っている。

教科担任制の推進について、令和5年度は、県内17市町(32校)に専科教員を配置している。また、専科教員が配置されていない学校についても、担任間の交換授業を推奨しており、特定

1. 子どもと向き合う教員の人数について

新型コロナウイルス感染症が5類に位置づけられ、日常生活がコロナ禍前に戻りつつある。県P連として教育問題懇談会を開催するにあたり、子どもたちの心と体の健全育成のため生活環境、教育環境の充実を図り、諸課題の解決に向け「教育を受ける権利の実質的な保障」と「安全・安心な教育環境の確保」を重点に意見交換及び討議を行った。

2. SNSに係る様々な問題の解決に向けて

県下各小中学校のタブレットの使用状況については、市町村ごとに状況は異なるが、文部科学省が推奨する「日常的にタブレットを家庭に持ち帰る」取組が年々活発化されている。大分県HPで「ICT活用授業&探究ライブラリポータルサイト」を公開し、県内のICTを活用した授業の好事例等を紹介している。

県内での小中学生のネットトラブルの件数やトラブルの相談窓口について、大分県教育委員会では、「子どものためのネットあんしんセンター」を開設しており、県内の小中学生、高校生とその保護者、教員を対象として、SNSトラブル等の相談を電話・チャット・

3. 部活動の外部講師や地域移行について

現在、新しい試行モデル的な部活動の取組として、別府市・豊後大野市・竹田市等で、民間企業に委託・地域合同部活動・総合地域スポーツクラブ等で活動する実証事業を行っている。

今後、部活動が地域移行となった場合の指導者の任命や管理責任については、運営する団体が持つこととなる。大分県教育委員会として、部活動の地域移行を進めるにあたっては、学校部活動の教育的意義や役割を継承・発展させることが大切である

教育長に要望書提出

大分県PTA連合会は、11月15日、岡本天津男県教育長に対し、令和6年度における「中学校3年生学力診断テスト」継続実施についての要望書を提出した。



令和5年度 教育問題懇談会の様子
子どもを取り巻く諸課題について意見を交換

Eメールで専門相談員が対応している。今年度9月現在、22件の問い合わせがあった。相談内容は、SNSに投稿されている写真・動画・メッセージに関する相談、送信の取り消しや削除依頼に関する相談等があった。

4. コロナ5類移行後の学校現場の変化について

5類移行後の学校教育活動について、コロナ禍を通じて再認識された学校の役割も踏まえ、これまで制限されてきた教育活動について、その必要性を十分に検討した上で、積極的に実施している。課題としては、マスクの着用が個人の意思に委ねられることから、状況によっては感染リスクが高くなることを考えられる。コロナ禍で多くの学校が中止していた水泳の授業にについても、再開されるようになった。水中活動における熱中症の発生リスクを踏まえ、対策を徹底した上で、学習指導要領の趣旨に則した水泳指導を行うよう指導していく。

着衣泳について、小学校及び中・高等学校の学習指導要領解説に則して各学校の実態に応じて実施の判断がなされている。着衣泳の指導員の養成はしていないが、指導法を取扱う為の水泳プール安全管理講習会を毎年開催、研修内容を各学校で情報共有している。

子ども達と一緒にお風呂に入る子ども達▼近年、年の差のある子ども達が一緒に遊ぶ姿はなかった。公園に素晴らしい光景が戻ってきたことが嬉しかった。集団の中でこそ健全な子ども達の発達はある▼地域や家庭で暮らす意味は、身近な人達との間に繋がりと関係を作ることにある。集団と交わることで、そこにまず「ひと」の発達はある。ものごとへの興味を深め、人々との触れ合いを体験する過程で、いつしか集団や組織という社会関係を築き入れ、個別の相手や集団と関わることで、社会的役割、規範、責任、使命などを身につけ社会性を成熟させる▼相手と触れ合い相手のところを読みとって、自分のところを小出しに表明する。といった気遣いから生まれるのが社会性。人間関係に必要なルールや集団のためのルール、年長者や年少者への配慮はここから生まれる。

大分県PTA



はぐく美

発行所

大分市大字下郡496-38
大分県教育会館2F
大分県PTA連合会
☎(097)556-9055

責任者

山田 弘 樹

印刷所

大分市下郡3154の22
九州凸版印刷株式会社



http://www.oita-pta.com/



第32回 大分県PTA研究大会 宇佐市大会



令和5年度 教育問題懇談会の様子
子どもを取り巻く諸課題について意見を交換



子ども達の声が途絶えて久しい公園に子ども達の声
が戻ってきた。鉄棒で遊ぶ子
ポール投げの兄弟。土曜日
には小さな子どもを連れてお
父さんがポール投げを始める
と、そばへ集まって来た子
も達は、いつの間にかお父さん
お父さんの大きなジャンプに
大はしゃぎの子も達。年下
の子にポールが迫ると、それ
を気遣い抱き上げる中学生。
強くくちがせない年少の子に
は投げても良いのルールが生
まれ公園は賑わう。日曜日の
午後、またお父さんと子ども
の姿、そこへ集まって来た子
ども達は「だるまさんがころ
んだ」を始める。パレリーナ
のようなお父さんの静止の姿
には大はしゃぎ。子ども達も見
習って。そこに散歩中のお
じいさんも加わって大喜びの
子ども達▼近年、年の差のある
子ども達が一緒に遊ぶ姿は
なかった。公園に素晴らしい
光景が戻ってきたことが嬉し
かった。集団の中でこそ健全
な子ども達の発達はある▼地
域や家庭で暮らす意味は、身
近な人達との間に繋がりと関
係を作ることにある。集団と
交わることで、そこにまず「ひ
と」の発達はある。ものごと
への興味を深め、人々との触
れ合いを体験する過程で、い
つしか集団や組織という社会
関係を築き入れ、個別の相手
や集団と関わることで、社会
的役割、規範、責任、使命な
どを身につけ社会性を成熟さ
せる▼相手と触れ合い相手の
ところを読みとって、自分の
ところを小出しに表明する
。といった気遣いから生ま
れるのが社会性。人間関係に
必要なルールや集団のため
のルール、年長者や年少者へ
の配慮はここから生まれる。

学ぼう

第32回大分県PTA研究大会

宇佐市大会

1月28日(日)、県内より関係者約800名が参加し、宇佐文化会館・ウサノピアをメイン会場に研究大会が開催された。「子ども育ては親育ち」共に学ぼうPTA」〜家庭・学校・地域が育つ〜を大会入口〜ガンを、午前中は開会式・記念講演が行われ、午後からは4分科会に分かれ各会場において活発な討議が行われた。



宇佐市大会紀要

開会行事

始めに能登半島地震で犠牲になられた方々へ哀悼の意を表し黙とうを捧げた。

岩本靖弘宇佐市大会副実行委員長の開会宣言に続き、山田弘樹県PTA連合会長は体調不良で欠席したため森恵大会実行委員長が挨拶。(内容は3面に掲載)

続いて来賓の祝辞に移った。



開会のことばを述べる岩本大会副実行委員長



会長挨拶
大分県PTA連合会 会長 山田 弘樹

連では、学校・地域と協働して子どもたちの成長を支える環境づくりに取

り組んでいる。宇佐市大会では21世紀を生きる子どもの健全育成を願う研修会を通じて諸課題解決の実践化を図る研究を進めてきた。各分科会での活発な意見交換を通して今後の活動発展に繋がることを確信している。全ての子どもたちの明るい未来を祈念する。

心豊かな子ども育てへ人権啓発活動を通して、宇佐市立北馬場小学校PTA 吉澤貴樹PTA副会長は「本校PTAではコロナ禍前まで例年行われてきた行事の中で特に力を入れていた『PTA人権講演会』を復活させ開催。人権啓発活動を改めて意識し

り組んでいる。宇佐市大会では21世紀を生きる子どもの健全育成を願う研修会を通じて諸課題解決の実践化を図る研究を進めてきた。各分科会での活発な意見交換を通して今後の活動発展に繋がることを確信している。全ての子どもたちの明るい未来を祈念する。

心豊かな子育てを目指す 学校教育・家庭教育の充実と絆「ほめる」ことから始める子育て・親育ち」

本校では、11月におやじの会「パパ友の会」主催による「かくれんボール大会」を開催しました。

国東市立安岐小学校PTA 会長 酒井 隆宏

院内童龍太鼓

1985年に結成された院内童龍太鼓のジュニア版として1993年に発足。現在、5歳から高校生までの計16名で町内外の行事で発表を行っている。



「しつけ」を通して「親育ち」 「チャレンジウィーク」の取組を通して、

決めた作成した1週間の計画表に基づき各家庭で実践する。項目に沿って毎日の行動を振り返ることで、子どもが主体的に行動・工夫する様子が見られるようになり、実践後のアンケート結果からも保護者としての考え方、視野を広げることにつながっている。今後も「親育ち」を意識した活動に取り組みたい」と発表した。

宇佐市立北馬場中学校PTA 加藤健P会長は「家庭・学校・地域間の連携を密にした協力体制で活動を展開。学校教育やPTA活動の中でも特に人権学習に力を入れて、学校が実施した意識調査によると、生徒は家庭でほめられることが少ないと感じており「ほめ方」を学びたい保護者が多くいたことから、PTAでは親子講演会を企画し開催。正しいほめ方を学び家庭で実践できるよう図った。講演会後のアンケートから、9割以上の保護者が成長を認める声掛けができるようになり生徒の自尊感情を高める結果につながっている。平日昼間に開催

したことで聴講できなかった保護者には夜間に講演会を再度開催したり広報誌を活用する等、内容周知の対策を実施。生徒と一緒に保護者も成長できる活動に取り組む」と発表。

本校では、11月におやじの会「パパ友の会」主催による「かくれんボール大会」を開催しました。

国東市立安岐小学校PTA 会長 酒井 隆宏

第2分科会 人権教育

「いのち」を支える育ちあひ

心豊かな子ども育てへ人権啓発活動を通して、宇佐市立北馬場小学校PTA 吉澤貴樹PTA副会長は「本校PTAではコロナ禍前まで例年行われてきた行事の中で特に力を入れていた『PTA人権講演会』を復活させ開催。人権啓発活動を改めて意識し

心豊かな子育てを目指す 学校教育・家庭教育の充実と絆「ほめる」ことから始める子育て・親育ち」

本校では、11月におやじの会「パパ友の会」主催による「かくれんボール大会」を開催しました。

国東市立安岐小学校PTA 会長 酒井 隆宏

国東市立安岐小学校PTA 会長 酒井 隆宏

家庭数減少による負担軽減を図りながらも多くの人員が必要となる活動には全員で協力する。PTA研修部が提起し全世帯で取り組む活動に「チャレンジウィーク」(家庭生活見直し週間)がある。基本的な生活週間の定着を図り子どもたちの成長に繋げていくため毎年度期毎に1回実施。親子で時間を使い方、家庭のルールを

決めた作成した1週間の計画表に基づき各家庭で実践する。項目に沿って毎日の行動を振り返ることで、子どもが主体的に行動・工夫する様子が見られるようになり、実践後のアンケート結果からも保護者としての考え方、視野を広げることにつながっている。今後も「親育ち」を意識した活動に取り組みたい」と発表した。

宇佐市立北馬場中学校PTA 加藤健P会長は「家庭・学校・地域間の連携を密にした協力体制で活動を展開。学校教育やPTA活動の中でも特に人権学習に力を入れて、学校が実施した意識調査によると、生徒は家庭でほめられることが少ないと感じており「ほめ方」を学びたい保護者が多くいたことから、PTAでは親子講演会を企画し開催。正しいほめ方を学び家庭で実践できるよう図った。講演会後のアンケートから、9割以上の保護者が成長を認める声掛けができるようになり生徒の自尊感情を高める結果につながっている。平日昼間に開催

したことで聴講できなかった保護者には夜間に講演会を再度開催したり広報誌を活用する等、内容周知の対策を実施。生徒と一緒に保護者も成長できる活動に取り組む」と発表。

本校では、11月におやじの会「パパ友の会」主催による「かくれんボール大会」を開催しました。

国東市立安岐小学校PTA 会長 酒井 隆宏

心豊かな子育てを目指す 学校教育・家庭教育の充実と絆「ほめる」ことから始める子育て・親育ち」

本校では、11月におやじの会「パパ友の会」主催による「かくれんボール大会」を開催しました。

国東市立安岐小学校PTA 会長 酒井 隆宏

国東市立安岐小学校PTA 会長 酒井 隆宏

国東市立安岐小学校PTA 会長 酒井 隆宏

国東市立安岐小学校PTA 会長 酒井 隆宏

心豊かな子育てを目指す 学校教育・家庭教育の充実と絆「ほめる」ことから始める子育て・親育ち」

本校では、11月におやじの会「パパ友の会」主催による「かくれんボール大会」を開催しました。

国東市立安岐小学校PTA 会長 酒井 隆宏

国東市立安岐小学校PTA 会長 酒井 隆宏

国東市立安岐小学校PTA 会長 酒井 隆宏

国東市立安岐小学校PTA 会長 酒井 隆宏

心豊かな子育てを目指す 学校教育・家庭教育の充実と絆「ほめる」ことから始める子育て・親育ち」

本校では、11月におやじの会「パパ友の会」主催による「かくれんボール大会」を開催しました。

国東市立安岐小学校PTA 会長 酒井 隆宏

国東市立安岐小学校PTA 会長 酒井 隆宏

国東市立安岐小学校PTA 会長 酒井 隆宏

国東市立安岐小学校PTA 会長 酒井 隆宏

心豊かな子育てを目指す 学校教育・家庭教育の充実と絆「ほめる」ことから始める子育て・親育ち」

本校では、11月におやじの会「パパ友の会」主催による「かくれんボール大会」を開催しました。

国東市立安岐小学校PTA 会長 酒井 隆宏

国東市立安岐小学校PTA 会長 酒井 隆宏

国東市立安岐小学校PTA 会長 酒井 隆宏

国東市立安岐小学校PTA 会長 酒井 隆宏

心豊かな子育てを目指す 学校教育・家庭教育の充実と絆「ほめる」ことから始める子育て・親育ち」

本校では、11月におやじの会「パパ友の会」主催による「かくれんボール大会」を開催しました。

国東市立安岐小学校PTA 会長 酒井 隆宏

国東市立安岐小学校PTA 会長 酒井 隆宏

国東市立安岐小学校PTA 会長 酒井 隆宏

国東市立安岐小学校PTA 会長 酒井 隆宏

心豊かな子育てを目指す 学校教育・家庭教育の充実と絆「ほめる」ことから始める子育て・親育ち」

本校では、11月におやじの会「パパ友の会」主催による「かくれんボール大会」を開催しました。

国東市立安岐小学校PTA 会長 酒井 隆宏

国東市立安岐小学校PTA 会長 酒井 隆宏

国東市立安岐小学校PTA 会長 酒井 隆宏

国東市立安岐小学校PTA 会長 酒井 隆宏

心豊かな子育てを目指す 学校教育・家庭教育の充実と絆「ほめる」ことから始める子育て・親育ち」

本校では、11月におやじの会「パパ友の会」主催による「かくれんボール大会」を開催しました。

国東市立安岐小学校PTA 会長 酒井 隆宏

国東市立安岐小学校PTA 会長 酒井 隆宏

国東市立安岐小学校PTA 会長 酒井 隆宏

国東市立安岐小学校PTA 会長 酒井 隆宏

心豊かな子育てを目指す 学校教育・家庭教育の充実と絆「ほめる」ことから始める子育て・親育ち」

本校では、11月におやじの会「パパ友の会」主催による「かくれんボール大会」を開催しました。

国東市立安岐小学校PTA 会長 酒井 隆宏

国東市立安岐小学校PTA 会長 酒井 隆宏

国東市立安岐小学校PTA 会長 酒井 隆宏

国東市立安岐小学校PTA 会長 酒井 隆宏

心豊かな子育てを目指す 学校教育・家庭教育の充実と絆「ほめる」ことから始める子育て・親育ち」

本校では、11月におやじの会「パパ友の会」主催による「かくれんボール大会」を開催しました。

国東市立安岐小学校PTA 会長 酒井 隆宏

国東市立安岐小学校PTA 会長 酒井 隆宏

国東市立安岐小学校PTA 会長 酒井 隆宏

国東市立安岐小学校PTA 会長 酒井 隆宏

心豊かな子育てを目指す 学校教育・家庭教育の充実と絆「ほめる」ことから始める子育て・親育ち」

本校では、11月におやじの会「パパ友の会」主催による「かくれんボール大会」を開催しました。

国東市立安岐小学校PTA 会長 酒井 隆宏

国東市立安岐小学校PTA 会長 酒井 隆宏

国東市立安岐小学校PTA 会長 酒井 隆宏

国東市立安岐小学校PTA 会長 酒井 隆宏

心豊かな子育てを目指す 学校教育・家庭教育の充実と絆「ほめる」ことから始める子育て・親育ち」

本校では、11月におやじの会「パパ友の会」主催による「かくれんボール大会」を開催しました。

国東市立安岐小学校PTA 会長 酒井 隆宏

国東市立安岐小学校PTA 会長 酒井 隆宏

国東市立安岐小学校PTA 会長 酒井 隆宏

国東市立安岐小学校PTA 会長 酒井 隆宏

心豊かな子育てを目指す 学校教育・家庭教育の充実と絆「ほめる」ことから始める子育て・親育ち」

本校では、11月におやじの会「パパ友の会」主催による「かくれんボール大会」を開催しました。

国東市立安岐小学校PTA 会長 酒井 隆宏

国東市立安岐小学校PTA 会長 酒井 隆宏

国東市立安岐小学校PTA 会長 酒井 隆宏

国東市立安岐小学校PTA 会長 酒井 隆宏

心豊かな子育てを目指す 学校教育・家庭教育の充実と絆「ほめる」ことから始める子育て・親育ち」

本校では、11月におやじの会「パパ友の会」主催による「かくれんボール大会」を開催しました。

国東市立安岐小学校PTA 会長 酒井 隆宏

国東市立安岐小学校PTA 会長 酒井 隆宏

国東市立安岐小学校PTA 会長 酒井 隆宏

国東市立安岐小学校PTA 会長 酒井 隆宏

心豊かな子育てを目指す 学校教育・家庭教育の充実と絆「ほめる」ことから始める子育て・親育ち」

本校では、11月におやじの会「パパ友の会」主催による「かくれんボール大会」を開催しました。

国東市立安岐小学校PTA 会長 酒井 隆宏

国東市立安岐小学校PTA 会長 酒井 隆宏

国東市立安岐小学校PTA 会長 酒井 隆宏

国東市立安岐小学校PTA 会長 酒井 隆宏

心豊かな子育てを目指す 学校教育・家庭教育の充実と絆「ほめる」ことから始める子育て・親育ち」

本校では、11月におやじの会「パパ友の会」主催による「かくれんボール大会」を開催しました。

国東市立安岐小学校PTA 会長 酒井 隆宏

国東市立安岐小学校PTA 会長 酒井 隆宏

国東市立安岐小学校PTA 会長 酒井 隆宏

国東市立安岐小学校PTA 会長 酒井 隆宏

心豊かな子育てを目指す 学校教育・家庭教育の充実と絆「ほめる」ことから始める子育て・親育ち」

本校では、11月におやじの会「パパ友の会」主催による「かくれんボール大会」を開催しました。

国東市立安岐小学校PTA 会長 酒井 隆宏

国東市立安岐小学校PTA 会長 酒井 隆宏

国東市立安岐小学校PTA 会長 酒井 隆宏

国東市立安岐小学校PTA 会長 酒井 隆宏

心豊かな子育てを目指す 学校教育・家庭教育の充実と絆「ほめる」ことから始める子育て・親育ち」

本校では、11月におやじの会「パパ友の会」主催による「かくれんボール大会」を開催しました。

国東市立安岐小学校PTA 会長 酒井 隆宏

国東市立安岐小学校PTA 会長 酒井 隆宏

国東市立安岐小学校PTA 会長 酒井 隆宏

国東市立安岐小学校PTA 会長 酒井 隆宏

心豊かな子育てを目指す 学校教育・家庭教育の充実と絆「ほめる」ことから始める子育て・親育ち」

本校では、11月におやじの会「パパ友の会」主催による「かくれんボール大会」を開催しました。

国東市立安岐小学校PTA 会長 酒井 隆宏

国東市立安岐小学校PTA 会長 酒井 隆宏

国東市立安岐小学校PTA 会長 酒井 隆宏

国東市立安岐小学校PTA 会長 酒井 隆宏

心豊かな子育てを目指す 学校教育・家庭教育の充実と絆「ほめる」ことから始める子育て・親育ち」

本校では、11月におやじの会「パパ友の会」主催による「かくれんボール大会」を開催しました。

国東市立安岐小学校PTA 会長 酒井 隆宏

国東市立安岐小学校PTA 会長 酒井 隆宏

国東市立安岐小学校PTA 会長 酒井 隆宏

国東市立安岐小学校PTA 会長 酒井 隆宏

心豊かな子育てを目指す 学校教育・家庭教育の充実と絆「ほめる」ことから始める子育て・親育ち」

本校では、11月におやじの会「パパ友の会」主催による「かくれんボール大会」を開催しました。

国東市立安岐小学校PTA 会長 酒井 隆宏

国東市立安岐小学校PTA 会長 酒井 隆宏

国東市立安岐小学校PTA 会長 酒井 隆宏

国東市立安岐小学校PTA 会長 酒井 隆宏

心豊かな子育てを目指す 学校教育・家庭教育の充実と絆「ほめる」ことから始める子育て・親育ち」

本校では、11月におやじの会「パパ友の会」主催による「かくれんボール大会」を開催しました。

国東市立安岐小学校PTA 会長 酒井 隆宏

国東市立安岐小学校PTA 会長 酒井 隆宏

国東市立安岐小学校PTA 会長 酒井 隆宏

国東市立安岐小学校PTA 会長 酒井 隆宏

心豊かな子育てを目指す 学校教育・家庭教育の充実と絆「ほめる」ことから始める子育て・親育ち」

本校では、11月におやじの会「パパ友の会」主催による「かくれんボール大会」を開催しました。

国東市立安岐小学校PTA 会長 酒井 隆宏

国東市立安岐小学校PTA 会長 酒井 隆宏

国東市立安岐小学校PTA 会長 酒井 隆宏

国東市立安岐小学校PTA 会長 酒井 隆宏

心豊かな子育てを目指す 学校教育・家庭教育の充実と絆「ほめる」ことから始める子育て・親育ち」

本校では、11月におやじの会「パパ友の会」主催による「かくれんボール大会」を開催しました。

国東市立安岐小学校PTA 会長 酒井 隆宏

国東市立安岐小学校PTA 会長 酒井 隆宏

国東市立安岐小学校PTA 会長 酒井 隆宏

国東市立安岐小学校PTA 会長 酒井 隆宏

心豊かな子育てを目指す 学校教育・家庭教育の充実と絆「ほめる」ことから始める子育て・親育ち」

本校では、11月におやじの会「パパ友の会」主催による「かくれんボール大会」を開催しました。

国東市立安岐小学校PTA 会長 酒井 隆宏

国東市立安岐小学校PTA 会長 酒井 隆宏

国東市立安岐小学校PTA 会長 酒井 隆宏

国東市立安岐小学校PTA 会長 酒井 隆宏

心豊かな子育てを目指す 学校教育・家庭教育の充実と絆「ほめる」ことから始める子育て・親育ち」

本校では、11月におやじの会「パパ友の会」主催による「かくれんボール大会」を開催しました。

国東市立安岐小学校PTA 会長 酒井 隆宏

国東市立安岐小学校PTA 会長 酒井 隆宏

国東市立安岐小学校PTA 会長 酒井 隆宏

国東市立安岐小学校PTA 会長 酒井 隆宏

心豊かな子育てを目指す 学校教育・家庭教育の充実と絆「ほめる」ことから始める子育て・親育ち」

本校では、11月におやじの会「パパ友の会」主催による「かくれんボール大会」を開催しました。

国東市立安岐小学校PTA 会長 酒井 隆宏

国東市立安岐小学校PTA 会長 酒井 隆宏

国東市立安岐小学校PTA 会長 酒井 隆宏

国東市立安岐小学校PTA 会長 酒井 隆宏

心豊かな子育てを目指す 学校教育・家庭教育の充実と絆「ほめる」ことから始める子育て・親育ち」

本校では、11月におやじの会「パパ友の会」主催による「かくれんボール大会」を開催しました。

国東市立安岐小学校PTA 会長 酒井 隆宏

国東市立安岐小学校PTA 会長 酒井 隆宏

第32回 大分県PTA研究大会宇佐市大会分科会・提言校一覧

Table with 4 columns: 分科会 (第1分科会 家庭教育, 第2分科会 人権教育, 第3分科会 広報活動と地域連携, 第4分科会 健全育成), 討議の柱, 提言者, 司会者, 記録者, 責任者, 運営者.

共に

ご挨拶
県PTA研究大会宇佐市大会を盛大に開催できますことを心より感謝申し上げます。開催に向け、コロナ禍の影響で変化した県PTA研究大会の形を受け入れ、時代の変化に即応しつづ「宇佐市大会にできること」を考え準備してまいりました。宇佐市P連では特に、子どもたちの登下校の安全を守る取組に力をいれています。児童・生徒のヘルメット装着の呼びかけ活動を実施したところ、宇佐市から

引継ぎ式では、御幡雅章県P連副会長が開催地の宇佐市P連へ感謝状を手渡した。その後、森恵宇佐市大会実行委員長から次期開催地である竹田市の工藤幸司竹田市大会実行委員長へ大会旗が引き継がれた。

地域とPTAとのコミュニケーションの充実について
佐伯市立鶴岡小学校PTA
大鶴将裕P会長は「本校PTAでは地域と協力して子どもたちが楽しめる企画を行っており祭りや伝統文化等を通じて地域と子どもが関わりをもつ機会も多い。多様な人間関係を築きつづけて令和4年10月から月に一度開催している「子どもカフェ」では幅広い交流を図る。地域の方の厚意で学校付近の敷地

出会い・ふれあい 学びあい
大分県PTA連合会 広報活動と地域連携
津久見市立第一中学校PTA
中平直子P会長は「本校は生徒数194名、在校生の保

少による活動力の低下と社会変化に伴う保護者の負担増加。保護者の理解と地域に根付く工夫が必要」と発表した。
討論では、地域組織との相互共助について意見交換した。
栗本寛典教育庁社会教育課指導主事は、子どもにたくさんの大人と触れ合う機会を与え地域と繋がりをもちつづけることがPTA活動の意義であるとした上で、両校に対し「現役だけでなく保護者OBの協力があることでより発展した活動ができています」「統合することで地域が広がる。活動を見直し連携を行っていくことで地域一体となった活動ができる」と指導助言した。

「清川小中学校」開校に向けた環境づくり つながる、学校と、地域と、親同士と、そして子どもと
豊後大野市立清川小・清川中学校
板井論志P会長は「4月に小中一貫教育校として開校する本校PTAは、2022年4月、小中合同組織「きよかわPTA」として実働を開始。「やるべきこと、やりたいこと」をぶれずにやる」というスタンスのもと学校の教育活動にも可能な範囲で参画し、大人が連携し合う姿を見せるこ

とで、子どもの主体的な活動意欲の喚起に努める。「登下校時避難訓練」では、学校が防災デザインを作成。保護者、地域住民が各役割を確認し合い、訓練の評価・継承をPTA会長が属する学校運営協議会が担う。あえて学校外で訓練することで連携力の強化を意図。実施前に親子でハザードマップ作成に取り組んだことも防災を「我が事」として捉えることに繋がった。家庭、学校、地域の相互理解をベースに、清川町一丸となった協働体制を確立したい」と発表。
討論では環境づくりに有用なアプリ利用や協働体制の在り方等について意見交換した。

大人の背中を見て子は育つ
あいさつから始めよう
日田市立天明小中学校PTA
馬場亮次育友会会長は「本校は大明小・中学校が同一の

記念講演
どうぶつと共い生きよう
神田岳委氏
育ても言えるのではない
か」と話
フアリで
の日の
の様子を交えた内容に会場は和やかな雰囲気
を包まれ、子育てのヒント
を考える講演となった。

神田岳委(かんだいわい)氏
大分県白杵市出身
九州自然動物公園アフリカサファリ
取締役園長・獣医師

大分県最優秀作品

三行詩

大分県PTA連合会は、令和5年度「三行詩」の県内審査を行い、応募総数292点の中から、部門ごとの大分県最優秀作品と優秀作品を決定。最優秀受賞者の学校で表彰を行い祝福した。

※受賞作品については県PTA連HPでもご覧になれます。

小学生の部



怒られても
おやすみの「ギユツ」は忘れない!!

中津市立今津小学校 5年 藤川 睦久

中学生の部



私が見えなくなるまで手を振ってくれ
ちよつと恥ずかしいけど嬉しいよ

中津市立豊陽中学校 3年 梶谷 百花

一般の部



思春期の娘と話す
そのきつかけづくりの魔法のことば
「今日の給食 何だった?」

日田市立大明中学校教育委員会 工藤 和典

優秀

小学生の部

- 宇佐市立駅館小学校 4年 森本 和夢
- 日田市立威宜小学校 5年 坂本 一龍
- 大分市立横瀬西小学校 4年 幸 蔵之介
- 大分市立横瀬西小学校 6年 西 咲穂

中学生の部

- 豊後高田市立田梁中学校 1年 増田 彩乃
- 日田市立東部中学校 1年 梶原 瑚々美
- 中津市立豊陽中学校 1年 中島 諒子
- 豊後大野市立緒方中学校 1年 田上 和篤

一般の部

- 中津市立南部小学校PTA 村上 由美子
- 日田市立威宜小学校教育委員会 稲葉 美枝
- 日田市立東部中学校教育委員会 井上 真里
- 日田市立威宜小学校教育委員会 坂本 清美



刷り込み

いつ、どのように形成されていくのだろうか。アメリカの心理学者によれば「差別意識は、母乳とともに伝わる」そうである。

私たちが考えるよりもずっと早い乳児期に親の差別意識が無垢な子どもたちに、心の垢として刷り込まれていくことは悲しむべきことである。

改めて、私たち大人が、不合理的な固定観念から開放され多様性を認める人権感覚を身に付ける責任を強く感じる。

肌色・看護婦・父兄・足がないなど、気になる言葉が日常会話の中にたくさんある。その言葉に、どんな差別意識や偏見が潜んでいるのか、注意深く考えてみたい。(文責 N)

「修学旅行のバッグ、ピンクがいいな」
「でもピンクだと弟は使えないわね」
列車の中で母娘の会話だ。話を聞きながら、長男が幼稚園帰りに突然「男なのに、ピンクなんておかしい」とみんなから言われたから、ピンクのシャツを着ていかない」と言ったことを思い出した。昨年12月、二人目の孫に恵まれた。美しい裸で生まれてきた。この子には性別による色の固定観念など全くない。では、固定観念や偏見は

県PTA連からのお知らせ

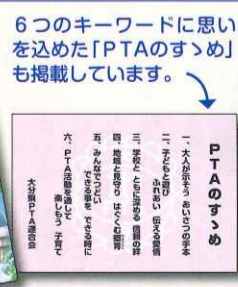
第32回県PTA研究会大会 宇佐市大会において、令和6年能登半島地震に対する募金活動が行われました。集まった義援金は日本PTAへ送金し被災地の復興に役立てられます。会員の皆様のご支援に感謝いたします。HPPでもご覧いただけます。

令和6年 能登半島地震 災害募金額: 23,923円

県P情報

第47回大分県PTA広報紙「コンクール表彰式」3月19日(火)

大分県PTA連合会では、PTAについて解説するリーフレットを作成しています。新小学1年生に配布中です。



お詫びと訂正

第348号(令和5年12月15日発行)4面「第71回日本PTA全国研究大会広島大会」報告者名の記載に誤りがありました。 染谷和陽 ↓ 染矢和陽

お詫びして訂正いたします。 ※「はぐくみ」編集委員を募集しています。詳細は左記事務局までお問い合わせください。 大分県PTA連合会事務局 097(5)50619055

編集後記

▼不思議とつながる縁がある。編集に携わる二人の仲間にもあった。大なり小なり、稀な腐れあり。春間近。見え隠れする結びに話が弾む。(O)

▼猫吸い。それは一度経験するとやめられない。吸うのはお腹と肉球。癒しを求めて今日も吸う。但し完全室内飼いの猫に限るので注意。(K)

▼出会いと別れの季節。我が子の巣立ちもう間もなく。笑顔で送り出せる自信はない。春が私を強くしてくれる。そんな春に私は生まれた。(U)

一年を振り返って



県P連会長 山田 弘樹

5月より新型コロナウイルス感染症による様々な制限が解除され、コロナ禍で中止・縮小されていた各PTAの活動が、見直し・必要性の再確認を経て活発に行われるようになってきました。令和6年をスタートするにあたり、何事もなく新年を迎えられるよう願っていましたが、元旦に能登半島地震という大きな災害があり、児童・生徒を含めた多くの方が被災、またお亡くなりになり心を痛めています。このような中、改めてPTAは組織として何ができる



県P連副会長 教育部長 工藤 慎一

の、皆様と一緒に考えていく事が必要だと感じています。 PTAに携わる多くの人の「愛と情熱」を改めて感じた1年でした。 11月の教育問題懇談会は、各都市等P連からの意見を元に討議を行い、県教委からの回答も真摯で発展性のあるものでした。私たち一人ひとりに与えられた時間は有限ですが、その使い方は無限です。また多くの人が関わり生まれ知恵もまた無限です。 今後子どもたちの健やか



県P連副会長 研修部長 藤原 正康

な成長につながるような活動を共に展開していきたいです。ありがとうございます。 一年間大変お世話になりました。研修部長という大役にも拘わらず、無事、研修部の行事が実行できたのも部員の皆様を始め、県P理事の皆様、事務局の皆様、そして多くのP会員の皆様のおかげだと感謝しております。 私自身、この一年を通じ沢山の事を学ばせて頂きました。この学びが出来たからこそ、PTAの重要性を再認識し、市Pや単Pの運営にも寄与出来たと思っています。本当にありがとうございます。

大分県PTA連合会 学生・子ども総合保険のご案内

(引受保険会社: 東京海上日動火災保険株式会社)



自転車の事故

突発的なケガ

お子さまが他人に危害を加えたり物を壊してしまった...

熱中症

ご心配な方へ!

お手続きはこちらから!

スマホでかんたん 保険申し込み~口座の登録 まで手続き!



保険にかかるお問合せ 事故に遭われた時のご連絡先

〈取扱代理店〉 東京海上日動パートナーズ九州 大分支店 大分支社 住所: 〒870-0839 大分県大分市金池南1丁目5番1 コレジオ大分2階 TEL:0120-800-577 (受付時間: 平日9:00~17:00)

詳細は大分県PTA連合会HP掲載の「東京海上日動パンフレット」をご覧ください。